

令和4年度 第2回我孫子市子ども虐待等防止対策地域協議会代表者会議 議事録

1 会議の名称	令和4年度第2回我孫子市子ども虐待等防止対策地域協議会 代表者会議
2 開催日時	令和5年2月16日 午後2時00分～午後3時30分
3 開催場所	我孫子市役所 議会棟 第一委員会室
4 出席者	<p>委員:19名 鈴木委員(我孫子市民生委員児童委員協議会)、小熊委員(柏児童相談所)、小山委員(松戸健康福祉センター)、尾上委員(我孫子市歯科医師会)、小山委員(我孫子警察署生活安全課)、鈴木委員(我孫子医師会)、海老原委員(我孫子市私立保育園連絡協議会)、宇田川委員(我孫子市主任児童委員)、菅藤委員(柏人権擁護委員協議会)、長浜委員(弁護士)、鈴木委員(我孫子市社会福祉協議会)、小林委員(我孫子市小中学校校長会)、山内委員(我孫子市小中学校校長会)、遠藤委員(教育研究所)、小池委員(社会福祉課 阿部委員代理)、星委員(議長 子ども部長)</p> <p>事務局:子ども相談課 子ども虐待防止対策室 5名</p>
5 欠席者	道端委員(千葉地方法務局柏支局)、水野委員(我孫子市私立幼稚園協会)、小池委員(精神科医)
6 議題	(1)令和4年度 子ども虐待防止活動の中間報告について (2)ヤングケアラー支援について (3)その他
7 公開・非公開の別	公開
8 傍聴人の数	0名
9 会議の内容	1 開会 2 市長挨拶 3 委員紹介 4 議事 (1)令和4年度 子ども虐待防止活動の中間報告(相談受付対応状況、短期入所事業利用状況)を事務局より行った。 (委員から意見) 宇田川委員から質問: 虐待相談の種別について、去年宗教虐待が問題になったことと思うが、実際にそのような事例があったか教えて欲しい。 事務局: 過去数年間で宗教が原因となる虐待相談があったという把握はない。虐待は身体・ネグレクト・性的・心理的虐待の4種で宗教虐待という種別はないが、子どもの意思に反して何かを強要するという相談があった場合は虐待という視点で関わっていきたいと考えている。 長浜委員から質問: 増加している虐待相談件数の捉え方について、件数が多いことは単に虐待が増加しているという見方もできるだろうが、少ない中で把握ができるようになったという見方もできるのでと考える。早期発見により支援につなげられることは望ましい状態ではないかと思うが、件数の多寡について事務局の見解を伺いたい。 事務局: 虐待相談件数は年々増加傾向にあるが、関係機関などが把握し、当課へ情報提供をしやすくなっている結果と捉えている。ネガティブな理解はしていない。全体の相談件数が増える一方で、虐待相談件数が減っていくことが理想と考えている。

小山委員(保健所)から質問:

その他の養護相談について、どのような経路で相談が入るのか。また、子ども短期入所の利用状況について、日帰りが増加しているのは何か理由があるか、また、どのような家庭が利用していて、どのような効果(保護者が休めたかなど)があったのか教えて欲しい。

事務局:

その他養護相談については虐待相談と異なり、経路別で集計をしていないため定かではないが、子どもの所属機関や保護者からの相談が多いのではと感じている。子ども短期入所については、日帰りを希望する特定の利用者がいたため増加している。利用条件を問わないので、保護者の休息ということもあれば用事を済ませる間の利用ということもある。

小山委員(警察)から質問:

子ども短期入所について、警察が虐待対応する際に、親子を分離する必要がある場合があると認められれば、ホテルや親族などをあたっている。このような場合に、保護者の同意を得られれば子ども短期入所の利用は可能か。また、夜間や休日かどうか。

事務局:

原則として事前の相談と施設見学などの上、利用希望を受けて利用調整をしている。施設側の空き状況の問題もあるので、緊急時の利用は基本的には困難だが、状況によっては利用可能な場合もあるため、ご相談いただくことはできる。夜間や休日は事前に市が施設側との利用調整ができないため難しい。

(2) ヤングケアラー支援について

子ども相談課長による伝達研修を実施

5 その他

事務局から連絡

令和5年度第1回代表者会議の日程について

令和5年7月27日(木)14時から 我孫子市消防本部2階 大会議室

6 閉会